

Rotary

国際
R
I

ジェニファー・ジョーンズ会長

2022-2023年度
会長 西村 敏信
幹事 茶谷 勝

謹賀新年

会長あいさつ 西村敏信会長

皆さんの健やかな顔を拝見して、すばらしい年明けであったと思っている。天候にも恵まれた。さて、魚津市の人口が今年中に黒部市の人口を下回るそうだ。ただ、少子高齢化の波は避けられない。地域のために何を果たすべきか、改めて考えたい1年である。皆さんのお力を借りながら、少しでも地域社会のため、ロータリーのため頑張る決意を新にした。引き続きご指導のほどよろしくお願いする。

出席報告

本日出席	15人
欠席	6人
出席率	71.42%
第3333回のメイクアップ	0人
第3333回の出席率	66.66%

Happy Birthday



平崎夫人(10日)

家内とは同学年で同い年だ。6年前、3週間の船旅を子どもたちがプレゼントしてくれたが、この正月に子どもらが集まった際、今度は日本の端から端まで

約23日かかるバスの旅をしようということになった。何としても生き長らえてバスの旅をしたい。



青山圭一君(11日)

68歳になる。心の中では45歳で止まっているつもりが、集合写真に自分を見つけると、歳をとったと実感する。両親は幸い健在で、自活している。

私はまだまだ両親にとっては子どもだ。その分若いつもりで、いろいろ興味を持っていきたい。

始め
ました
手ふれあい
実感

祥雲龍翔

年頭卓話



まず会員増強について、川岸君の大変なご努力で増やしていただいたが、目標ではさらに2名増やさなければならない。各委員におかれては、多彩な事業を精力的にやっていたたいており、計画通り実施されている。仕事を持った中で簡単にできるものは一つもなく、感謝しかない。ただ、ロータリアンと

して今、世界で何が起きているかを直視したい。世界で約8億人が慢性的な飢餓状態にある。多くの紛争地域があって、多くの方が亡くなっている。改めて私たちは世界平和の視点で何ができるかを考えたい。熱意があれば変えることができる。当クラブには多くの経験を持った諸先輩がおられる。今後ともしっかりお導きいただきたい。

スッパ・ソニさん 就職おめでとう！



毎日、大学の卒論に追われています。1万~2万字書かなければなりません。でも4年前と比べたら成長を実感します。ようやく就職が決まり、一度研修にも行ってきました。

ニコボックス報告

川岸君 本日はよろしくお祈りします

稲盛君 皆さん、明けましておめでとうございます。ソニさん、ようこそ

西村君 皆さま、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします

吉森君 明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします

茶谷君 長女が運転免許を取得しました。責任を持った運転で安全に努めてほしいです

春海君 昨年末の年忘れ家族例会、皆さんの協力で滞りなく進めることができました

平崎君 夫人誕生祝い

青山君 誕生祝い

小池君 元日は同級生と還暦参りをし、祝宴も開き、初婚の報告をした同級生から勇気をもらいました

川本君 長女が成人式に出席します。酒を酌み交わしたいですが、3次会まで予定があり、思いが叶うか心配

出席報告

本日出席	11人
欠席	10人
出席率	52.38%
第3334回のメイクアップ	0人
第3334回の出席率	76.19%

会長あいさつ

西村敏信会長



魚津市新年賀詞交歓会と新川青年会議所新年祝賀会で、県選出国會議員と話す機会があった。「どなたかが総理、副総理になるという意気込みで富山から日本を変えていただきたい」と申し上げた。新型コロナや日本経済再生など問題は山積しているが、「どうも庶民からみ

て政治が機能しているように思えない」とも指摘した。会社、家族、地域のことについて本当に私は危機感を持っているからだ。皆さんとの関係性をさらに強め、残り半年頑張りたいと思う。

ソニさん通信

米山記念奨学生のスッパ・ソニさんとの交流機会も残りわずかとなりました。奨学生としての活動ぶりを川岸芳雄ガバナー補佐が「ソニさん通信」で紹介します。



スッパ・ソニさんが11日、宇奈月ロータリークラブで卓話を担当するのに合わせ、私は米山カウンセラーの稲盛仙三さんと同行しました。好天に誘われ、魚津港を立ち寄るとソニさんは真っ青の空と白銀の立山連峰にうっとり。新湊大橋方向に蜃気楼も見ることができ、感激していました。私たちは宇奈月ダムも訪れ、ソニさんの記念写真を撮りました。

卓話「2610地区インターアクトクラブの活動」



岩崎正人君

卓話はインターアクト委員会の岩崎正人委員長が「2610地区インターアクトクラブの活動」と題して担当した。昨年8月、石川県の小松工業高校で開催された「第44回インターアクト年次大会」から、自ら収録した動画をを通して各校の特色ある取り組みを紹介した。

多くの高校でインターアクトクラブがあることを知った。活動への理解を深めていただきたい。

■魚津工業＝歳末助け合い募金、ロータリー奉仕デーで海岸清掃、しんきろうマラソンで応援演奏、子どもたち対象のものづくり教室

■高岡商業＝富山マラソンでランナーを応援、高岡市立川原小学校創立式典で吹奏楽部と記念コンサート、歳末特別警戒出発式でエール



魚津や黒部の名所巡る



(写真はいずれも川岸ガバナー補佐撮影)